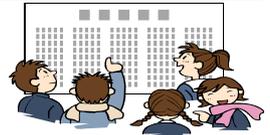


『学び・ナビ』

発行責任者
校長：有賀 真道
学習担当：川野 邊勝也

平成28年度卒業生の進路先



卒業式翌日、3月14日（火）に県立高校の合格発表が行われ、平成28年度卒業生の進路がほぼ確定しました。（郡山萌世高校通信制の合格発表は4月5日）
ひらた清風中学校1期生54名の進路先は以下の通りです。

《県立高校》

- 安積（普通） □安積黎明（普通） □郡山東（普通） □郡山商業（会計）
- 須賀川（普通） □岩瀬農業（アグリビジネス） □石川（普通） □小野（総合）
- 光南（総合） □郡山萌世（普通・通信） □石川養護（普通）

《国立・私立高校》

- 福島高専（電気電子システム工学、化学バイオ工学、都市システム工学）
- 郡山女子大附属（普通） □帝京安積（普通） □尚志（特別進学・総合進学）
- 日大東北（普通Ⅰ） □学法石川（特進・普通） □星礎国際（普通）

県立11校、国立・私立7校、そして推薦入試、県立Ⅰ期・Ⅱ期と多岐に渡る進路・受験スタイルの選択となりましたが、入試に向け、卒業生一人一人が、ひたむきに努力する姿が印象的でした。

高校入試にかぎったことではありませんが、やはり、「事前の準備」をしっかりと行うことが目標達成のために重要であるということを卒業生の姿から、改めて感じました。

ひらた清風中1期生の、高校での活躍を皆で応援したいですね。

自信がつくまで頑張ろう！

卒業生の入試に向けての取り組みで感心したことは、「自信」がつくまで頑張った生徒が多いということです。

面接練習、作文・小論文練習、苦手教科の克服等、本当に粘り強く取り組みました。面接や作文・小論文練習に関しては、学年で予定していた練習回数で終わるのではなく、さらによりよい表現を目指し、練習を志願する姿が多く見られました。（多くの先生方にご協力頂きました）そうした姿勢が、進路実現につながったと感じています。

1・2年生も、先輩方を見習い、何事にも「自信がつくまで頑張る」という姿勢を大事にしましょう。

高校入試の出題範囲は、中学1年～3年と幅広く、中でも1・2年生の内容が多いです。ということは、今行っている学習を大切にしないといけないということになります。

学習の基本は、「自信がつくまで！」繰り返し、繰り返し、自信がつくまで学習する。この姿勢があれば、1年後、2年後の進路選択の幅がきっと広がるはずです。

